東近江警察署協議会議事録

開	催日時	令和6年6月27日(木)午後3時00分~午後5時00分
開	催場所	東近江警察署 別館3階大会議室
	委 員	服部学会長、上嶋正之副会長、成宮吉明委員、太田久男委員、
出		河村恵子委員、杉本眞美委員、谷口雄三委員、林育子委員
席	警 察	吉田署長、山口副署長、大杉調査官(警務課長)、相原会計課
者	書 宗	長、下鶴生活安全課長、兒玉地域課長、北脇愛知川警部交番所
		長、黄瀬日野警部交番所長、西野刑事第一課長、山田刑事第二課
		長、宮川交通課長、山本警備課長
-24	Lunt	

議事概要

1 署長挨拶

署長から自己紹介の後、「警察でも働き方改革を進めており、組織全体で家庭生活の充実に努めている。仕事と家庭のバランスが大切であり、東近江警察署員約160人の限られた人数で、課長等を筆頭にワンチームで業務を推進する。 叱咤激励を頂戴して、その意見を反映させて管内の住民のために行動していきたい。」旨の挨拶がなされた。

- 2 自己紹介(出席者幹部、委員)
- 3 警察署協議会の概要説明
- 4 会長・副会長の選任

委員の互選により、会長に服部委員が選出され、服部会長から副会長に上嶋 委員が指名された。

5 会長・副会長挨拶

会長から「自転車ヘルメットの着用に関して、大人が見本を見せられていない。大人の意識の変化が必要。警察側として取締りだけではなく一緒に考えていきながら、安全な生活が送れるようにしていきたい。発言をたくさんしていただけるよう、よろしくお願いいたします。」、副会長から「協議会で、色んなことを勉強させてもらった。今後も、日々成長したいので、よろしくお願いします。」旨の挨拶がなされた。

6 議事

(1) 管内情勢について

警察から、管内の情勢について説明があった。

(2) 議題「特殊詐欺の被害と現状」について

警察から、特殊詐欺の被害と現状及び、サイバーセキュリティ対策につい て説明した。その際、委員から「知人に特殊詐欺が増えているので気を付け てと言っているが、お金を持っていなくても大きな被害を受けることがある のか。詐欺で警察官を装って身分証を偽造していたら見分ける方法はあるの か。」、「警察官を騙る詐欺は、警察に電話をして確認するしか見分ける方 法はないのか。」旨の質問がなされ、警察から「お金がないと答えることは 防犯対策の一つになる。お金があると言えば標的になる。警察官を名乗った 場合は警察署に確認してもらうのが一番良い。」、「身分証では一般の方が 見分けるのは困難。電話がかかってきたら、その際はまず警察に確認する。 落ち着いて対応する。」旨の説明がなされた。委員から「自分が持っている 以上にお金をとられることはあるのか。」、「私は、一人暮らしの高齢者に は加入電話に出ないように言っているが、緊急時に困る。警察はどのように 指導しているのか。」旨の質問がなされた。警察から「若い方であれば、S NSを使った詐欺で消費者金融からお金を借りる場合もある。」、「留守番 電話に設定して折り返すのが基本。一度出てしまうとつい話を聞いてしま う。折り返す際も留守番電話に残っている番号が本当に正しい番号なのか確 認する。」、「ナンバーディスプレイの設定で家族を登録しておけば、家族 からの電話だとすぐに分かる。」旨の説明がなされた。委員から「詐欺につ いては、自治体等も啓発に力を入れてくれているが、私たちの周辺も気を付 けながら啓発をしていかなくてはならない。」旨の意見がなされた。

7 次回協議会の日程

次回協議会は、令和6年9月に開催する予定で、協議テーマについては、会長 に一任された。